



# 千 浜 っ 子

令和6年度  
学校だより  
第6号

【教育目標】笑顔いっぱい やる気いっぱい  
～2024年は千浜小創立150周年の年です～

7月19日

## ～7月も笑顔いっぱい やる気いっぱい～

猛暑と梅雨空が交互し、気温が乱高下した7月でした。この7月も、私は笑顔いっぱい やる気いっぱいの姿にたくさん出会うことができました。その一部を紹介します。

- この7月でAさんが転校しました。最終登校日、いつものように朝、昇降口で千浜っ子を迎えました。Aさんも登校してきたので「Aさん、今日で千浜小とさよならだね。さみしいなあ。」と声をかけました。するとAさんはうつむいたまま私の前を通り過ぎていきました。Aさんの目には涙があふれていました。千浜っ子みんなが温かく優しくあったからこそそのAさんの涙だと思います。後ろ姿のAさんに「千浜小からずっと応援しているからね。」と声をかけました。
- 一方、7月は3人の子が新しく転入してきて、千浜っ子の仲間になりました。すぐに周りの子たちが声をかけたり一緒に行動を共にしたりする姿がたくさんみられました。おかげで、どの子も毎日、笑顔で登校することができています。
- 7月11日(木)、5年生対象に着衣泳の授業をやらせてもらいました。5年生が書いた授業後のふり返り文を読ませてもらいました。どの子もA4用紙の8割以上、書くことができていました。また、理由があって授業を見学していたBさんも最後の行まできちんと学んだことを書くことができていました。Cさんは、「・・・校長先生に2つ質問があります。・・・」と私に疑問を投げかけていました。やる気いっぱいの5年生の学ぶ姿、すばらしいです。
- 7月7日(日)静岡新聞「週間YOMOっと静岡」に、先日の地引き網の記事を基にしたワークシートが載りました。さっそく千浜っ子に紹介し、解答用紙をすべての子に配りました。すると、渡したその日にすぐに解答用紙を校長室に提出しに来てくれた千浜っ子が30人もいたのです。どの子も笑顔で「◎年◎組の～です。ワークシートを出しに来ました。」ときちんと言えました。
- 7月12日(金)午後、「150周年 千浜小歴史館」見学で来校された年配女性の方が私を呼ぶので出向きました。すると「この間の学校だよりを読んでとても温かい内容だったから、それを書いた校長先生がどんな顔をした方が見たくてね。」とのお言葉をいただきました。なんと温かく優しい方・・・感謝感激です。ありがとうございます！励みになります。

～8月27日(火)、笑顔で千浜っ子と再会したいです。よい夏休みを。～ 校長 永井和典

## 「青潮集会」を行いました。秋花壇が楽しみです

7月11日（木）に「青潮集会」を行いました。4年生が中心となって企画、進行を行い、本校の秋花壇について、全校児童の関心を深める内容の集会を行いました。

「海の子マーチ」の歌を全校で歌ったり、決定をした秋花壇のデザインの紹介をしたり、花のクイズ等をしったりしながら、楽しい内容の集会となりました。秋花壇の今後の作成も楽しみです。秋花壇は千浜小150周年の「150」の数字もデザインされています。地域の皆様のお力もお借りしながら、児童と職員が力を合わせて作成に取り組んでいきます。



右の写真は1・6年生の苗植えの様子です。新しく改修した花壇に、サルビアなどの苗を植えていきました。6年生と1年生と一緒に活動する姿がほほえましく、6年生は1年生に苗の植え方を丁寧に教えていました。2～5年生の児童も別の日にがんばって苗植えをしてくれました。



## 通学区会・下校時避難訓練を行いました

7月8日（月）に第2回通学区会、下校時避難訓練を行いました。下校時に地震が起きた時のことを想定して、学校からすぐ近い場所で地震が起きた場合は、学校に戻り、校舎の3階まで上がって避難をする、学校から離れている場合は、地区の避難場所に避難する等、地区ごとにそれぞれの形での避難を行いました。

いつ、どこで災害がくるのかはわかりません。今後も防災訓練を大切に行っていきます。今回の通学区会、避難訓練には各地区の通学区役員の方にも御参加いただきました。ありがとうございました。



## お願いと連絡です

※ 欠席、遅刻、早退の際は必ず学校まで連絡をお願いします。

以前にも連絡をいたしました。お子さんの欠席、遅刻、早退等の連絡は「スクリレ」ではなく、今までに使用している、「健康状態・欠席・遅刻・早退等の連絡フォーム」にて連絡をお願いします。

※ 体育館北側の道路は、平日の午前7時から8時30分まで通行規制が行われています。また、児童昇降口のすぐ西側の入り口（白い門扉のところ）周辺は、登下校時は児童の動線と重なり危険ですので、送迎のための路上駐車は行わないようにお願いします。